



---

## 外来生物調査プロジェクトProject A 報告

### アカハネオンブバッタ

2012年からはじまったアカハネオンブバッタの分布調査ですが、たくさんの方からお寄せいただいた情報によって、分布とその拡大の様子が明らかになってきています。大阪?神戸の平野部ではすでにどこでも見られるようになってしまいましたが、その周辺地域では分布の拡大が今も進行中です(図1)。今回は今気になっている地域を紹介して、さらに情報を募ろうと思います。

**和歌山県**：和歌山市の紀の川右岸に侵入した後、上流側は岩出まで拡大していますが、さらに東進していることが予想されます。紀の川左岸にも入っていますが、どれくらい南進しているのでしょうか。海南方面の状況も気になります。

**明石**：昨年記録された西限の西明石から先はしばらく低地が続きますので、拡がるのがはやそうです。これまでのオンブバッタのみ確認のデータがあるので、最近の拡がり方を把握できそうです。

**京都市**：京都駅あたりまで北上していますが、どこまで拡がっているのでしょうか。亀岡の状況も気になります。

**滋賀県**：昨年記録された大津から湖西を北上している可能性があります。湖東方面に分布は伸びているのでしょうか？高島の1地点だけ飛び離れた記録はおそらく人為的に運ばれたものと考えられますが、周辺の状況が気になります。

**奈良盆地**：この2年で、一気に拡大しました。お



図1：アカハネオンブバッタとその分布確認地点。

そらくどこでも見られる状況にありつつあると思います。名阪国道沿いの名張や関西本線沿いの伊賀上野あたりで見つかったりしないでしょうか？

**淡路島**：比較的早い時期に見つかったのですが、不思議なことに今のところ中部以南で見つかっていません。北部では個体数は多いようです。

**鳴門～徳島**：四国に侵入するとしたらここからだと思いますので注目していきたいです。昨年、今年と調査に行きましたが、全く見つかっていません。このまま入らなければ良いのですが。

これらの地域ではまだオンブバッタだけしか見られないかもしれません。しかし、そういったアカハネが“いなかった”データも分布の拡大を見ていく上ではとても重要です。この号がでる頃でもオンブバッタはまだぎりぎり見られます。オンブバッタを見つけたら後ろばねをチェックして、情報をお寄せいただければと思います。調査の詳細はアカハネオンブバッタ調査のページ (<https://attractomorpha.jimdo.com/>) をご覧ください。

まつもと じきお  
 <松本吏樹郎：博物館学芸員>